

2018年1月17日

いろんな天文現象が盛り沢山！古典籍からみんなで見つけよう！

市民参加型ワークショップ『古典』オーロラハンター3を開催します。

昨年9月、最強クラスの太陽フレアが発生し話題になりました。実は古典籍を紐解くことで、**太陽黒点**や**オーロラ**の記述から、過去の**太陽フレアの発生**を知ることができるのです。

今回は、奈良・平安・鎌倉時代の古典籍のなかから太陽黒点やオーロラの記述を見つけ出し、過去の太陽活動や**宇宙災害**について学びます。これからの減災につなげていこうという試みです。

当日は「**ダジック・アース**」というデータを立体的に表示する装置を使って、江戸時代の黒点記録をもとに1年間の太陽活動を再現します。幻想的な世界が広がります。

※「**ダジック・アース**」についての詳細は、こちらをご参照ください。→ <https://www.dagik.net/>

日時：2018年2月18日（日）13:30～16:30

場所：国文学研究資料館2F大会議室（東京都立川市緑町10-3）

参加費：無料

募集人数：28名

主催：人間文化研究機構 国文学研究資料館（国文研）
情報・システム研究機構 国立極地研究所（極地研）
総合研究大学院大学（総研大）学融合推進センター

【お申し込み方法】

ハガキ、FAX または E-mail に①郵便番号、②住所、③電話番号、④氏名（フリガナ）を明記の上、2018年1月31日（水）迄にお申し込みください。

選考結果は2月上旬に、郵送でお知らせします。

次のURLからチラシがダウンロードできます。

http://www.nijl.ac.jp/pages/cijproject/20180218_workshop.html

【メディアのみなさまからのお問い合わせ先】

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
国文学研究資料館 古典籍共同研究事業センター事務室
古典籍共同研究係

TEL：050-5533-2988 FAX：042-526-8883 e-mail：cijinfo@nijl.ac.jp

※本ワークショップは以下の事業として実施します。

歴史的典籍NW事業 <http://www.nijl.ac.jp/pages/cijproject/>

異分野融合共同研究（典籍防災学）「典籍等の天文・気候情報に基づく減災研究の基盤整備」

総合研究大学院大学 学融合萌芽的共同研究事業「天変地異と人間社会の変遷：言葉の在り方と世界の在り方」

オーロラ4Dプロジェクト <http://aurora4d.jp/>

